



# カメラだより

## ヘンシン!であそぼう

なのはな児童館(9月16日)



県児童総合センターから移動児童館車両「ゆめたま号」が遊びのプログラムを積んで、なのはな児童館にやってきました。ペイントをしたり、布をまったり、次々と変わるヘンシンを親子で楽しみました。親子で一緒になって遊ぶことで、初めは緊張気味だった子どもたちも次第に笑顔が増えていき、とても楽しそうに遊んでいました。

## スポーツふれあい day

ウイングアリーナ刈谷(9月26日)



ポッチャやファミリーバドミントンなどのスポーツを誰でも体験できるスポーツふれあい day。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前期日程がほとんど中止になってしまいましたが、前期最終日には子どもから大人まで多くの人々が参加しました。参加者は初めて触れる道具やルールに戸惑っていましたが、スポーツ推進委員にアドバイスを受けながらコツをつかみ、笑顔で汗を流しました。

## いつまでも元気で健康な体を目指して

一ツ木福祉センター(10月2日)



介護予防に関する知識を深め、筋力維持トレーニングを行う介護予防・シニア筋トレ講座。前半は社会福祉協議会職員による口コモ、フレイルに関する講座を聞き、後半は指導員のサポートのもと、センター内の筋トレマシンを使ったトレーニングを行いました。参加者の皆さんは講師の話熱心に聞き、いつまでも健康でいられるよう介護予防に取り組んでいました。

## 「徳川家康の遺産」展スタート!

歴史博物館(10月3日)



11月15日まで開催する「徳川家康の遺産」展。刈谷初の国宝展示も行うこの企画展の開会式に、稲垣市長や尾張徳川家22代当主の徳川義崇さんが出席し、テープカットが行われました。

徳川さんによる記念講演会では、「文化を守る」をテーマに明治維新後の尾張徳川家について話し、参加者は熱心に耳を傾けていました。徳川さんは「平和な世の中だからこそ、後世に伝えていくことが大切」と話しました。